

# 電子音響ピープル プロジェクト2023 @BankART Station

DENSHI  
ONKYO  
PEOPLE  
PROJECT  
電子音響  
ピープル

## ワークショップ

2023年  
9月30日(土)  
10月1日(日)  
1:00pm-5:00pm  
(申し込みの際に、9月30日または  
10月1日のいずれかを選択してく  
ださい)

## ベテランピープル

9月30日(土)  
仲井朋子、由雄正恒、柴山拓郎  
10月1日(日)  
渡邊 愛、高野大夢、柴山拓郎

## 定員

各日15名  
(小学3年生以上・先着順)  
・参加費無料!  
・音楽経験不問!  
(小学生のご参加は親御さんの  
同伴をお願いいたします)

「電子音響ピープルプロジェクト」では、通常音楽には使わ  
ないような様々な音を録音し、それをコンピュータでモンタ  
ージュして「電子音響音楽」を作ります。ワークショップ後には、  
ベテランピープルが参加者の皆さんが完成させた作品を複  
数まとめて共同制作作品として仕上げます。どんな「音楽」  
ができあがるか誰にも分かりません。そんな未知なる体験を  
共に楽しめるのが「電子音響ピープルプロジェクト」です。

## 会場

BankART Station  
〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい5丁目1  
新高島駅 B1F  
電話:045-663-2812



## こんなことをやります!

## あなたも電子音響ピープルになろう!

1. 叩いたり、落としたり、つぶしたり、いろんな音を集めよう!
2. ベテランピープルに教わりながら集めた音で音楽を作ろう!
3. 完成した音楽をベテランピープルといっしょに共同作品として完成させよう!
4. 完成した作品をライブで発表しよう!

※スペシャルライブ:2024年2月17日(土)・18日(日) @BankART Station



ワークショップ  
申込先

<https://forms.gle/KaLncA8NZorSKcNh8>  
申し込み〆切:2023年9月17日(日) 23:59

## スペシャルライブ

2024年2月17日(土)・18日(日)  
スペシャルライブの詳細は別途お知らせします。

# 電子音響ピープル プロジェクト2023 @BankART Station

DENSHI  
ONKYO  
PEOPLE  
PROJECT

## ベテランピープル@電子音響ピープルプロジェクト



渡邊 愛 Ai Watanabe

作曲家。アコースモニウム演奏家。東京藝術大学、昭和音楽大学、玉川大学各非常勤講師。日本電子音楽協会理事。先端芸術音楽創作学会会員。JWCM女性作曲家会議メンバー。東京音楽大学大学院修了後に渡仏、パリ国立地方音楽院修了。東京藝術大学大学院博士後期課程修了。作品はイタリア、フランス、スイス、スペイン、オランダ、韓国、台湾等各国で上演されている。



仲井朋子 Tomoko Nakai

作曲家。近年はイマーシブな空間体験を意識した3Dオーディオ生成作品に取り組んでいる。コンピュータ音楽を中心としたこれまでの作品は、アメリカ、ヨーロッパなど国内外で演奏されている。またジャンルを横断した作品に、青森EARTH2014(青森県立美術館)でのインスタレーション、マテリアライジング展 III (KCUA)での展示などがある。国立音楽大学大学院音楽研究科修了。現在、東京藝術大学他、非常勤講師。



高野大夢 Hiromu Takano

作曲家。山梨県出身。山梨大学大学院教育学研究科修士課程修了。東京電機大学大学院先端科学技術研究科博士課程在籍。電子音響音楽を中心とした創作研究活動を行う。音響エンジニア、アコースモニウムのパフォーマーとしても活動し、多くの作曲家の作品のコンサート上演に携わっている。日本電子音楽協会会員、日本音楽表現学会会員、音と音楽・創作工房116運営委員。



由雄正恒 Masatsune Yoshio

神戸出身。作曲家、メディアマスターNo.75。コンピュータによる芸術作品の創作を専門とし、アルゴリズム・コンポジション、音響合成、ライブエレクトロニクス、メディア表現を題材にした創作研究を行っている。電子音響作品は、国内外(ICMC, FUJI acousmatic music festival, MUSICACOUSTICA-BEIJIN, Festival FUTURA等)において演奏される。日本作曲家協議会、先端芸術音楽創作学会、日本音楽即興学会、情報処理学会音楽情報科学研究会会員、日本電子音楽協会理事。

## 電子音響ピープルプロジェクトとは？

作曲家・サウンドアーティストである柴山拓郎が立ち上げた、すこし実験的で、多くの人からしばしば「難解」と受け止められてしまう電子音響音楽を、より多様な人々と共に創る参加型プロジェクトアートです。楽器だけでなく、日常生活で使う物品で鳴らした音を録音し、それをコンピュータ上でモニターして創作します。そのため、音楽的な経験や知識は不要です。ワークショップで作品を完成させたあと、講師を務めた「ベテランピープル」が参加者の皆さんの完成作品をプロのアイデアで一つの作品としてミックスし完成させます。完成した作品は2024年2月17日・18日の「電子音響ピープルプロジェクト・スペシャルライブ@BankART Station」で初演するとともに、2024年9月中旬には、ドイツのカールスルーエメディアアートセンター(ZKM)で実施するライブコンサートでの上演も予定しています。このプロジェクトは、参加者のみなさんを、音楽の受け手としてではなく、少しヘンテコな音楽を自ら創るアーティストとして、共にその体験を楽しむことを目指しています。



柴山拓郎 Takuro Shibayama

1971年東京生まれ。作曲家・サウンドアーティスト。電子音響ピープルプロジェクト主宰。作品は、スロベニア、フランス、スペイン、ドイツ、アメリカ、アイルランドなど各国で上演・展示されている。2017年には客員芸術家／研究員としてZKM(カールスルーエメディアアートセンター)で創作と研究を行った。近年はコンピュータを用いた電子音楽の創作を多様な人々と共創する社会活動を展開しており、ZKMとの協働プロジェクトを柱とした国際的な展開を進めている。東京電機大学理工学部教授のほか、東京音楽大学特任教授を兼務。